

市民説明会 資料

松阪市民病院の現状と 今後の地域医療について



まつ さか
松 阪 市

松阪市民病院の経営状況

昭和21年
市民病院開院

平成2年から
平成7年にかけて
新病院の建設

この間で、約102
億円の借入金をして
います



約10年前
医師の減少・経営危機
平成19年には
最大の赤字 (10億5千万)
⇒**経営改善の取組**



市の支援

市からの支援は、公立病院の維持のため国の基準に従って計算し、借入金の償還などに対して現在も続いています。
(平成28年度9億5,500万円)

将来への懸念

- 地域医療構想の実現
 - ・人口減少・少子高齢化、疾病構造の変化等による急性期病床の削減政策により、3病院がこのままの体制で2次救急医療が維持継続できるか
- 老朽化する病院へ再投資の検討

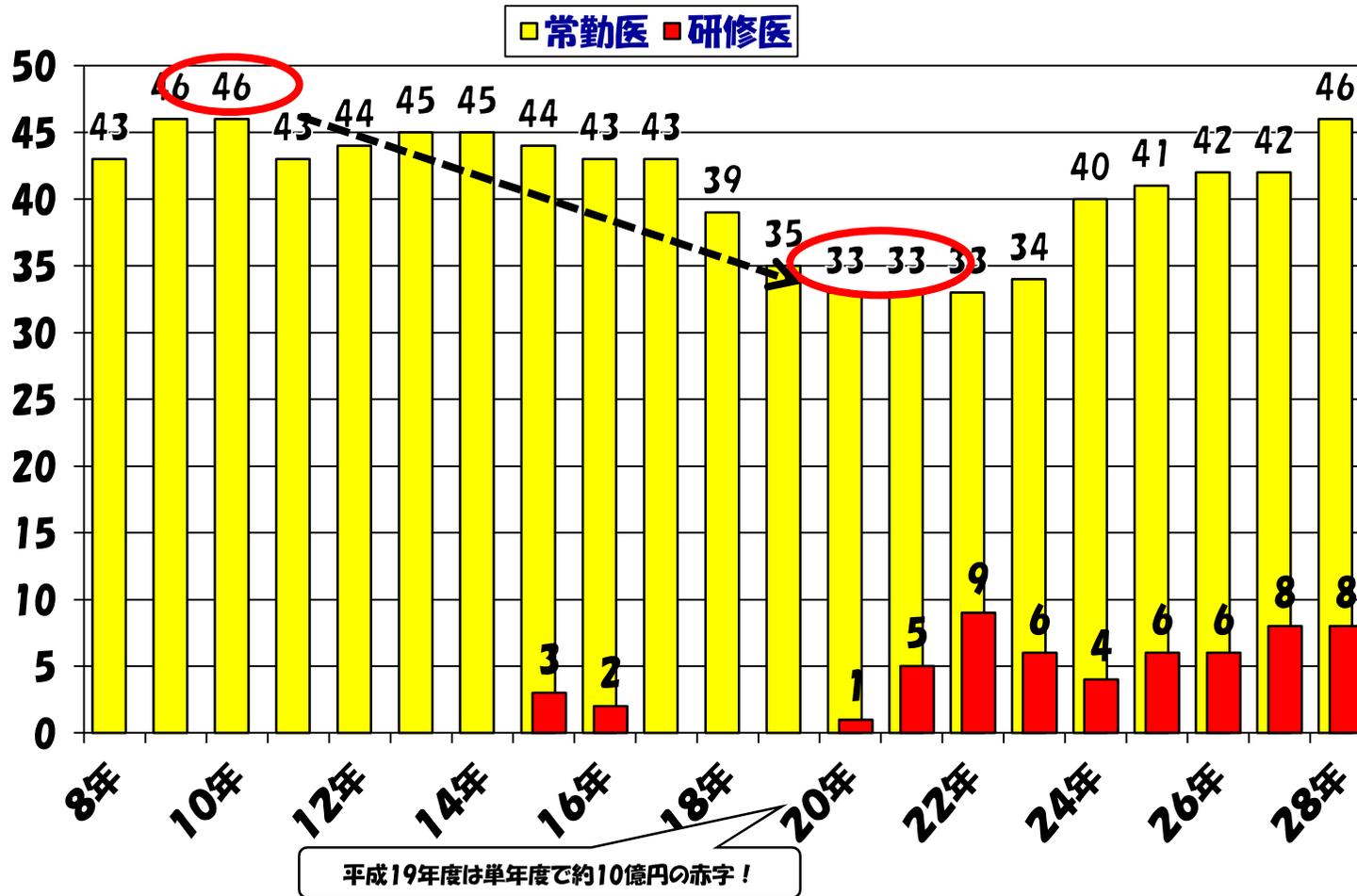


平成21年度から黒字化
経営の回復 8期連続黒字 (平成29年度も黒字見込)
返済による借入金の減少 (約102億円⇒約34億円)
(建設時の借り入れにかかるもの 平成28年度末)
他方では施設の老朽化進行 (約25年経過)



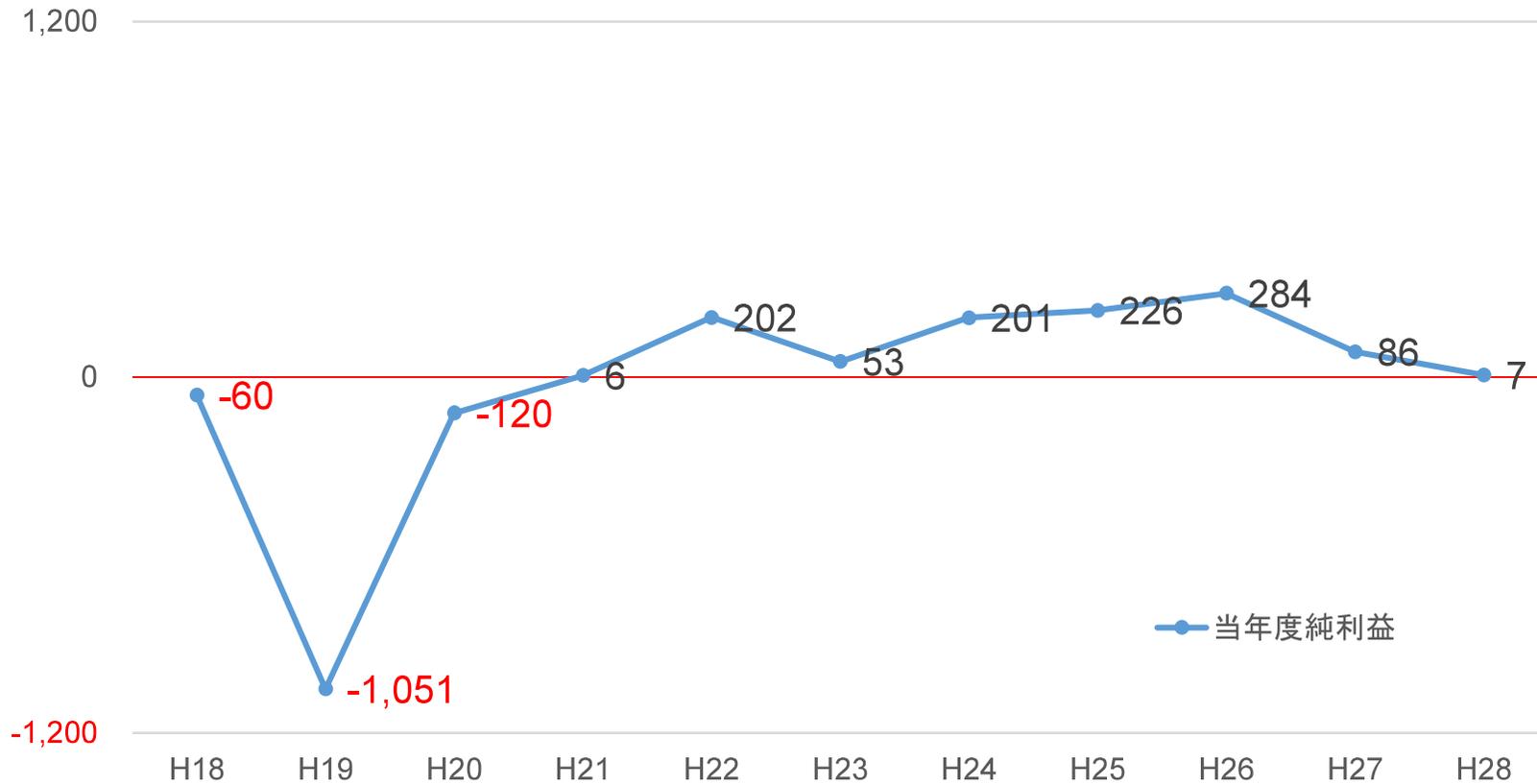
医師数の推移

平成21年度では常勤医が33名でしたが黒字への転換に成功しています



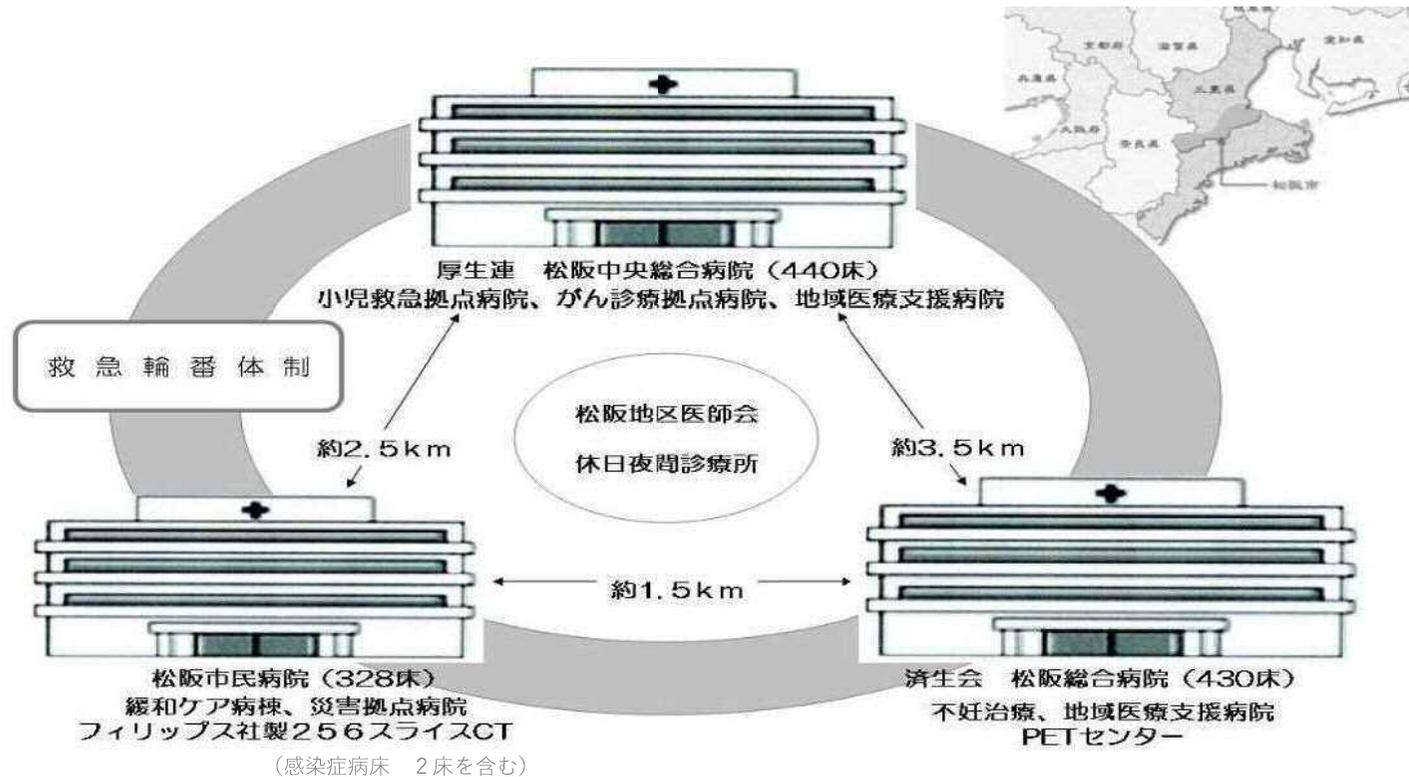
平成21年度以降黒字に転換。

業績の経年推移(百万円)



繰入金	1,553	926	834	881	974	925	946	957	918	945	955
うち 損益分	650	582	590	589	612	548	550	503	491	497	476

松阪市民病院を取り巻く環境



松阪区域人口は22万1千

3病院で1,198床

松阪地域の主な病院 病床の役割について (平成28年度 病床機能報告)

松阪地域：松阪市、多気町、明和町、大台町、大紀町

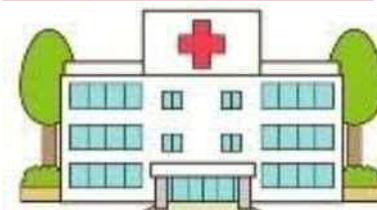
回復期病床 285床



★ 回復期病床
急性期を経過した患者への在宅復帰に向けた医療やリハビリを提供する病床の機能

済生会明和病院
花の丘病院
桜木記念病院

慢性期病床 379床



★ 慢性期病院
長期にわたり療養が必要な患者や重度の障がい者等入院させる病床の機能

松阪厚生病院 大台厚生病院
済生会明和病院 花の丘病院
南勢病院
松阪市民病院 (緩和ケア病床20床)

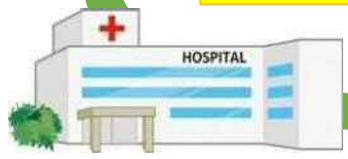


松阪市民病院
306床

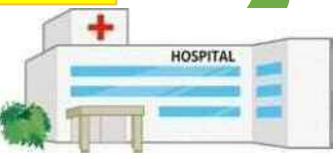
救急輪番体制の維持

急性期・高度急性期病床 1,441床

急性期病床はこのほかに
三重ハートセンター 45床
松阪厚生病院 55床
大台厚生病院 57床
その他の病院 108床 があります。



済生会松阪総合病院
430床



松阪中央総合病院
440床

★ 急性期・高度急性期病床
急性疾患や慢性疾患の急性増悪などで緊急・重症な状態にある患者に対して入院・手術・検査など高度で専門的な医療を提供する病床。

※ ひとつの病院が急性期、回復期、慢性期の病床を持つ場合があります。

地域医療構想(各都道府県策定)について

策定の背景

人口の減少、特に生産年齢人口の減少で医療や介護需要の増加を支える財源や人材が大幅に不足する。

高齢化の進展

2025年団塊の世代が75歳(後期高齢者)になる。高齢者特有の医療需要が増え、「治す医療」から「治し支える医療」への転換。

自宅や施設に戻った時に受けることができる支援の体制の必要性。

構想の策定

2025年に向けて

限りある医療資源を有効活用し、効率良く医療を提供する仕組みを構築

具体的には、病院機能の分化・連携を進めるための医療需要と病床の必要量を推計し、定める。

在宅医療ニーズも含めた最適な地域医療の形について協議する「地域医療構想調整会議」の開催。

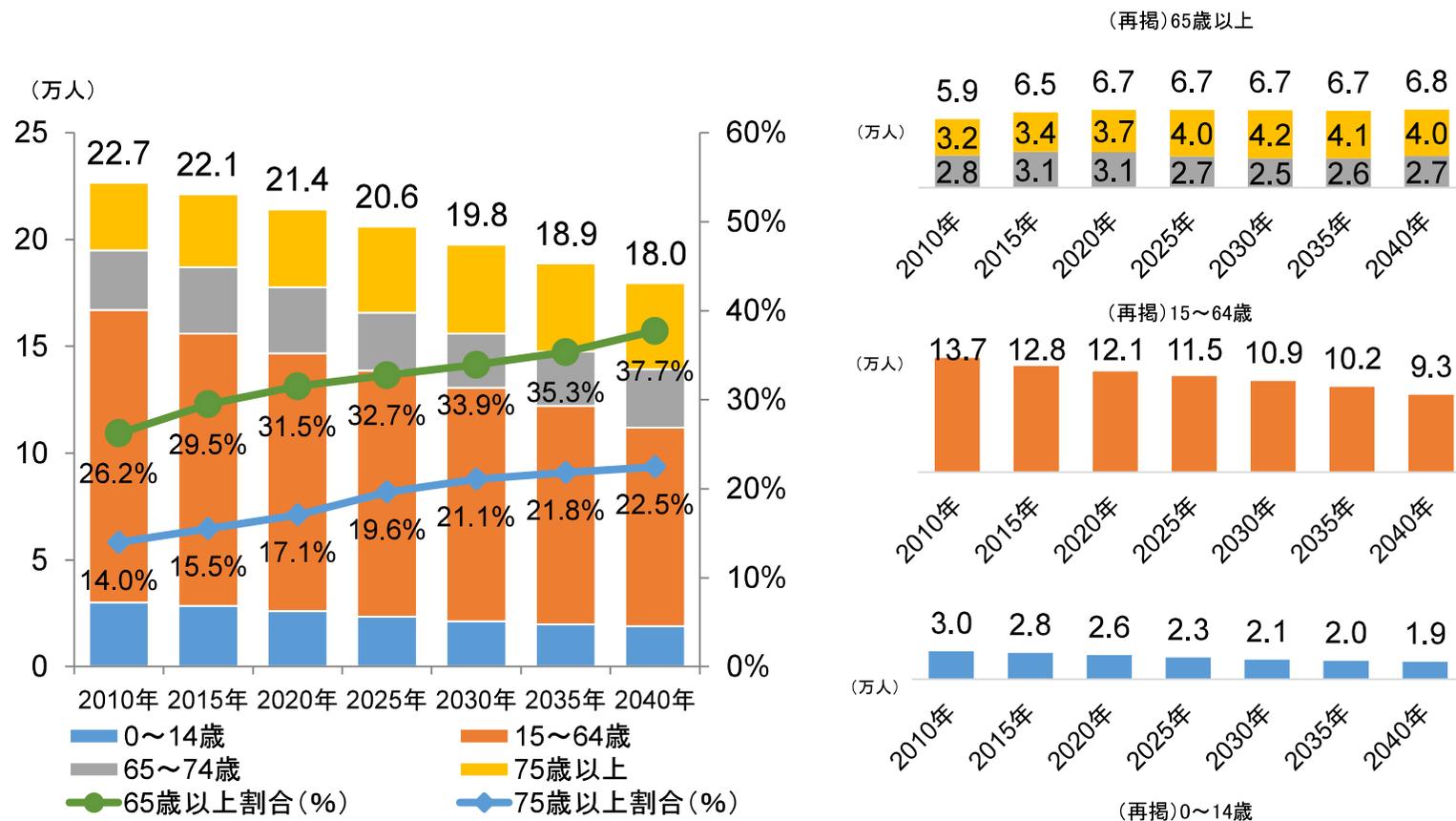
地域包括ケアシステムの構築

「住まい・医療・介護・予防・生活支援」の5つのサービスを一体的に提供する。切れ目のない医療・介護サービスの提供も視野に入れる。



働き手となる年齢層(15歳～64歳)の人口は減少する一方で、高齢者(65歳～)の人口は増加していくことが見込まれ、高齢化社会はより一層進展していきます

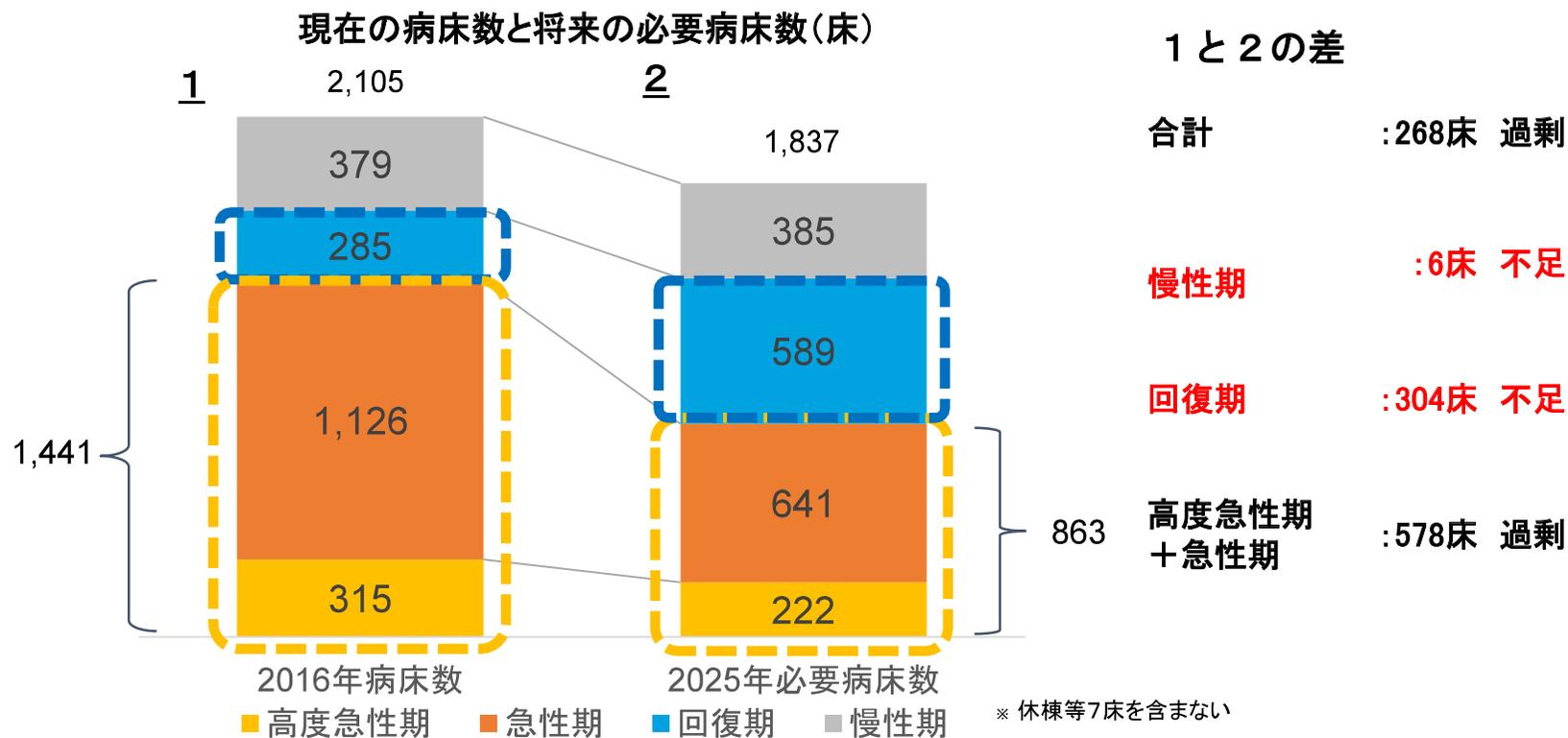
松阪地域全体の人口と高齢化率の将来推計



出所: 国立社会保障・人口問題研究所「男女・年齢(5歳)階級別データ—『日本の地域別将来推計人口』(平成25年3月推計)」

三重県が策定した地域医療構想の中では、将来、病床の機能は急性期の病床が余り、回復期の病床が足りなくなる可能性が示されています。

これは、人口減少や少子高齢化により疾病構造がかわる、ということが大きな要因です。

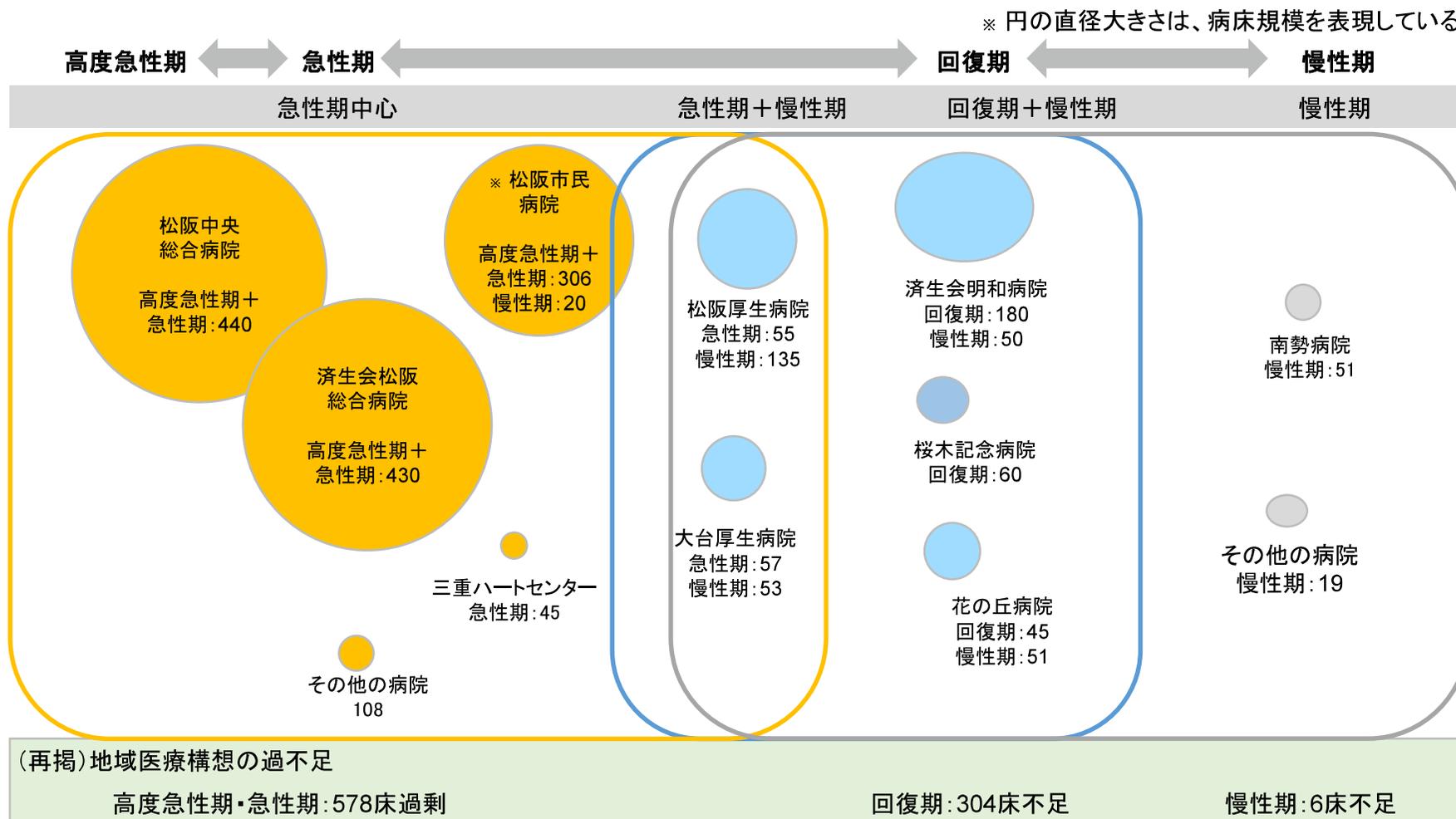


医療需要:平成25(2013)年度のNDB(National Database)のレセプトデータおよびDPCデータに基づき、医療機能の区分ごとに、性・年齢階級別の入院受療率を算定し、その結果に平成37(2025)年における性・年齢階級別人口を乗じて総和することによって推計している。

必要病床数の推計方法:医療機能区分別の医療需要を、病床稼働率で割り戻した数。
 病床稼働率:高度急性期75%、急性期78%、回復期90%、慢性期92%

病床過剰とされている急性期病床は大規模な3病院が主に担っている。不足気味の回復期病床は保有する医療機関が少なく、病床規模も小さい傾向にある

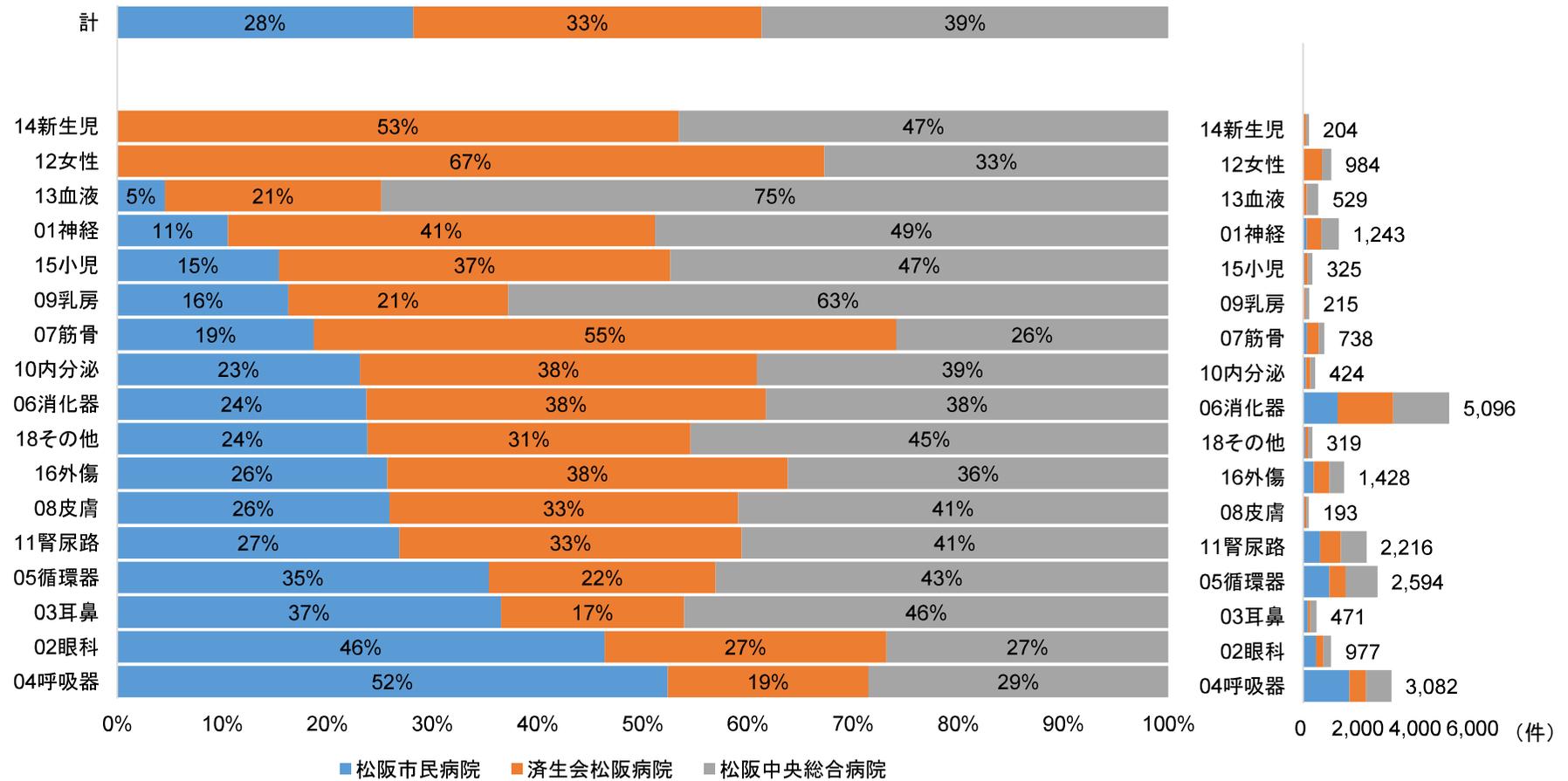
松阪区域 病床機能別病院イメージ



出所: 平成28年度病床機能報告より

全体として松阪中央病院の占める割合が高いが、それぞれの病院の得意とする診療領域が存在しており、相互に補完的な関係にある

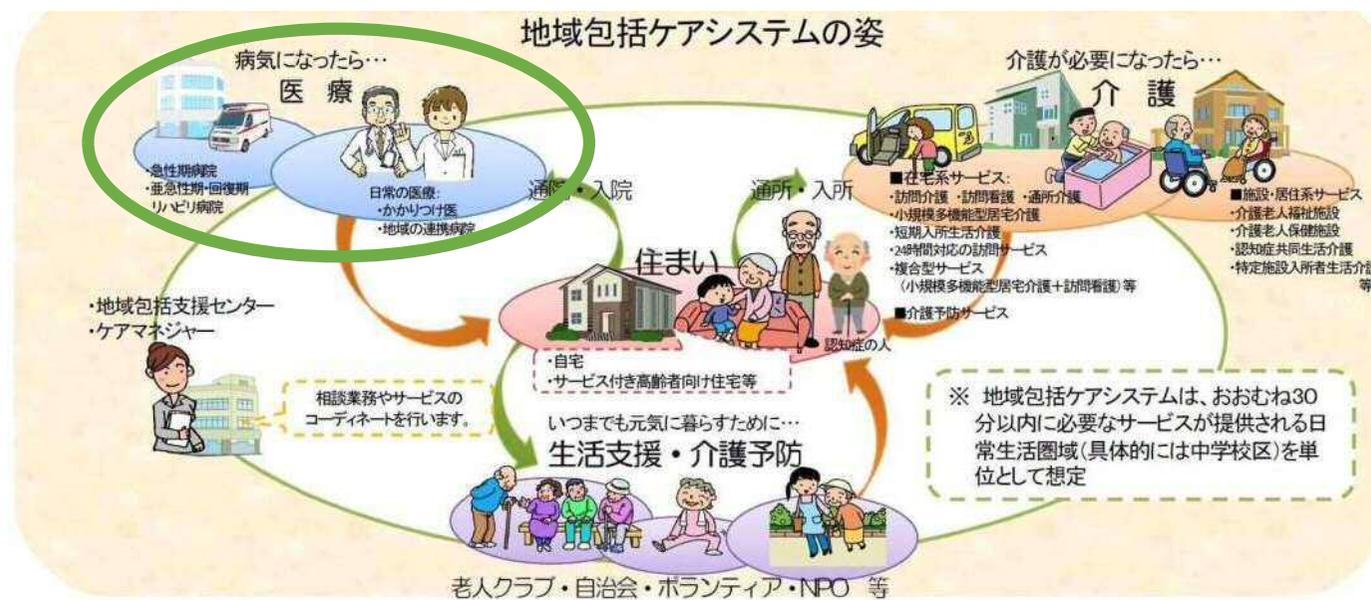
主要診断群分類別入院患者数割合(2015年)



出所: 中央社会保険医療協議会診療報酬調査専門組織(DPC評価分科会)

地域医療構想による急性期病床の削減政策が進められる一方で、「切れ目のないサービスの提供」を目指し、地域包括ケアシステムの整備も求められています。

地域包括ケアシステムとは

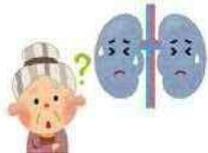


○ 団塊の世代が75歳以上となる2025年を目途に、重度な要介護状態となっても住み慣れた地域で自分らしい暮らしを人生の最後まで続けることができるよう、住まい・医療・介護・予防・生活支援が一体的に提供される地域包括ケアシステムの構築を実現していきます。

出所:厚生労働省ホームページ 地域包括ケアシステム

知っておきたい！専門医からの特別講座

専門医からの特別講座として、院長の櫻井正樹が「新たな国民病 CKD(慢性腎臓病) ~オシッコと血液検査からわかること~」と題し、地域の皆様にわかりやすくお話しします。病気のこと、予防のこと... 先生に聞いてみたいけどなかなか聞けない話をお伝えます。



院長 櫻井 正樹

* 申し込みをされる際のご注意

- 開催日や時間、講座内容につきましては、下記申し込み先でご相談ください。講座の目的に反すると認められるときはお受けできない場合があります。
- 講座の対象は原則として自治会、住民協議会などで、10名以上の団体とさせていただきます。詳しくはご相談ください。
- 会場は申込者側で確保してください。(原則として松阪市内でお願いします)
- 申し込み先

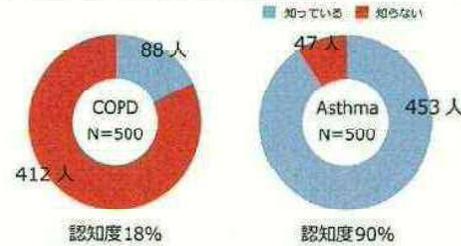
松阪市民病院 地域連携課 電話 0598-23-1515



松阪市における COPD 啓発活動

副院長：呼吸器センター長 畑地 治

松阪市民病院来院患者認知度調査 [2015年]



問題点

- その① 三重県内ではまだ具体的な行動目標が策定されていない
- その② 松阪地区でも COPD 認知度が低い

活動の目的

- * COPD 認知度の向上
- * 潜在的な COPD 患者の発掘

松阪市 43 地区一覽



講演会済地区一覽



松阪市 43 地区活動結果一覽

地区	実施	参加	認知	認知率	実施	参加	認知	認知率	実施	参加	認知	認知率	
東山地区	44	45	105	40	38	54	49	53	46	73	48	34	43
山崎地区	22	5	32	10	14	8	10	10	12	22	17	9	11
中央地区	6	0	11	3	2	3	1	8	2	4	11	11	0

72人/630人

COPD 地区講演会風景



松阪市民調査 COPD 認知度結果

問 58. COPD (慢性閉塞性肺疾患) という病名を知っていますか。(〇は1つだけ)
 1. どの病名も知っている
 2. 聞いたことはあるが、内容までは知らない
 3. 知らない
※「COPD (慢性閉塞性肺疾患)」は、この概念の普及啓発を図ることで肺気腫と慢性気管支炎を統合して、急性増悪期と慢性増悪期を区別する病名。以前は、肺気腫や慢性気管支炎とされていた。



COPD しーおーぴーでいー という病気を知っていますか?!

COPD = 慢性閉塞性肺疾患 = たばこ病

✓世界死因順位

1位	虚血性心疾患
2位	脳卒中
3位	COPD
4位	下気道感染症
5位	肺癌
6位	HIV/エイズ
7位	下痢性疾患
8位	糖尿病
9位	交通障害
10位	高血圧性心疾患

日本 WHO 協会 HP2012年 data より

✓日本死因順位

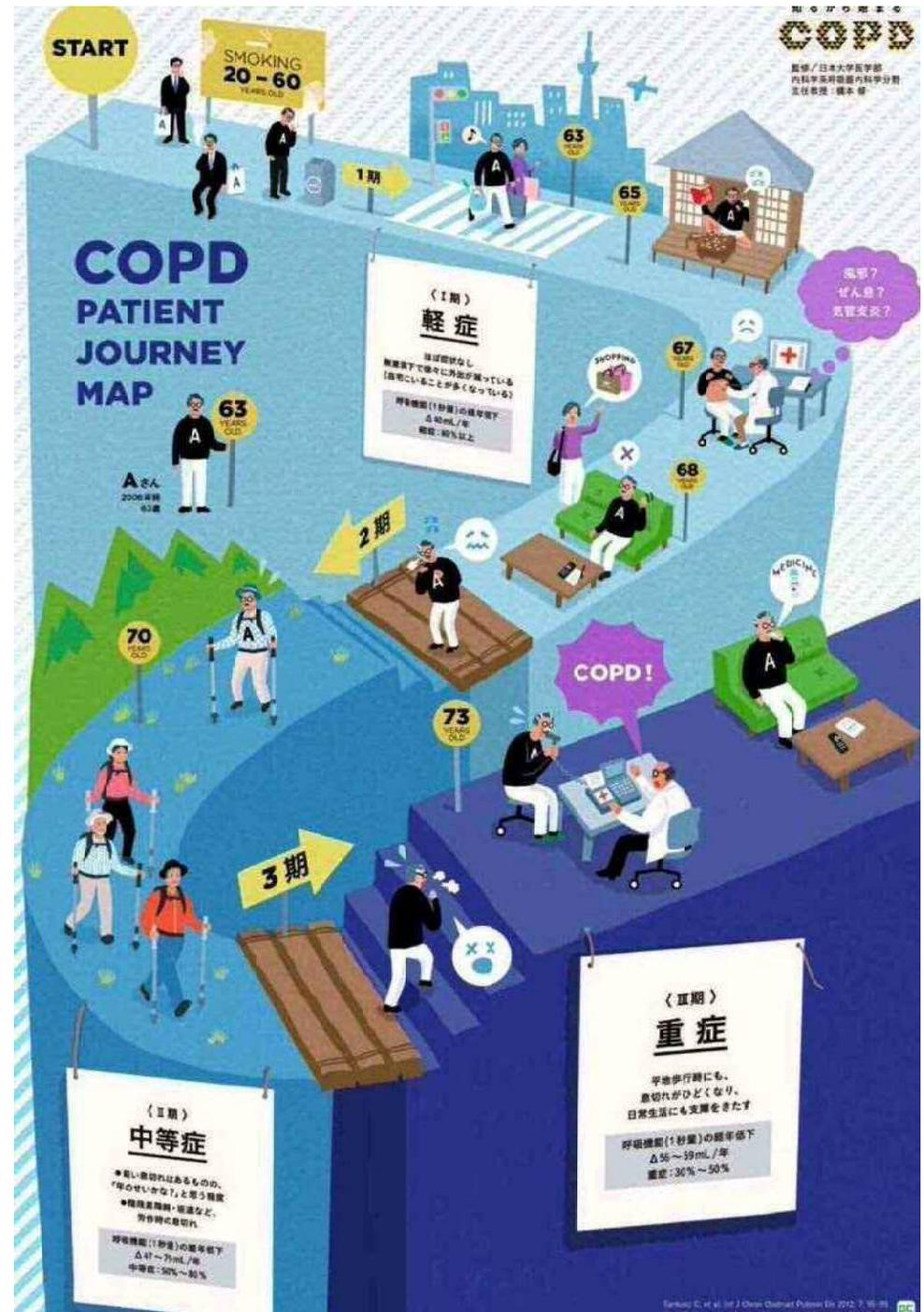
1位	悪性新生物
2位	心疾患
3位	肺炎
4位	脳血管疾患
5位	老衰
6位	不慮の事故
7位	腎不全
8位	自殺
9位	大動脈瘤・解離
10位	COPD

厚生労働省人口統計 2014年より

✓松阪市死因順位

1位	悪性新生物
2位	心疾患
3位	老衰
4位	脳血管疾患
5位	肺炎
6位	不慮の事故
7位	腎不全
8位	大動脈瘤・解離
9位	自殺
10位	COPD

2014年度松阪市保健統計報告書より



COPD の原因

原因の 90% 以上が喫煙, その他 受動喫煙や塵埃・化学物質

当てはまるものはありますか?!

- ✓咳が出る
- ✓息切れがする
- ✓昔または現在もたばこを吸っている
- ✓夫がヘビースモーカー

COPD かな?
と思ったら
かかりつけの医師に
相談して下さい

